

令和 6 年度 佐賀県立太良高等学校第 2 回学校運営協議会 議事録

- 1 日 時 令和 6 年 9 月 13 日（金） 14：30～16：00
- 2 場 所 佐賀県立太良高等学校 図書室
- 3 出席者 13 名【佐賀県教育委員会事務局（1 名）、学校運営協議会（5 名）、事務局員（7 名）】
- 4 会議内容
  - (1) 授業参観 14：30～14：50
  - (2) 開会
  - (3) 会長挨拶
    - ・授業参観についての感想
  - (4) 学校長挨拶
  - (5) 報告事項
    - ① 地域連携の取り組みについて
      - (ア) HOT Challenge について
        - ・Hot Challenge の実施状況、SAGA2024 国スポ・全障スポの応募状況
      - (イ) 太良町の行事への参加・協力
        - ・9 月以降の町内の行事等への参加計画
    - ② 主体性を育てる学校運営～校訓である「自立」を目指して～
      - (ア) たらこうフレンズの取り組みについて
        - ・生徒委員会の活動および実績
      - (イ) オンライン学習「すらら」
        - ・対象者および活用方法等
    - ③ オンライン等を活用した効果的な学習の在り方に関する調査研究事業
      - (ア) プレスリリース
        - ・メタバース授業公開の日程等の情報共有
      - (イ) メタバース 経過と進捗状況について
        - ・実証実験のスケジュール共有

(6) 協議・意見交換

①「報告事項」について質疑応答・提案

- ・ 1 回目のメタバース実施状況と生徒のフィードバックについて
- ・ 全日制高校におけるメタバースの授業時間の認定について
- ・ メタバースと一般的なビデオ会議ツールとの違いについて
- ・ メタバース上の悩み相談室の開設について（委員より提案）

②協議テーマ：「川原狂言」の復興について

事務局員と協議会委員が3グループに分かれ、3つの視点に基づいて「川原狂言」を後世に残るために必要なことについて協議。

<意見>

(1) 優先順位が高いもの

- ・ 本校生徒の発表する場を増やすこと。
- ・ 演者を増やすこと。地域の方や保育園、小学校を中心に呼びかけて、幼いころから植え付けること。
- ・ 川原狂言について語られる町民を集め、語っている様子録画して後世に残す。

(2) 実現可能性の高いもの

- ・ SNS で拡散し、マスコミに取り上げてもらうこと。
- ・ 引き金として、太良高校生に継続的な披露をしていくこと。
- ・ 町民を外部指導者として、昔の DVD などを見ながら本校生徒に指導してもらうこと。

(3) 是非挑戦したいもの

- ・ 太良町の伝承芸能としてアピールし、県より活動経費を確保すること。
- ・ 多良岳山頂で披露するなど、マスコミに取り上げてもらえる企画を実施する。
- ・ 学校運営協議会で活動基金を設ける。

(7) 閉会